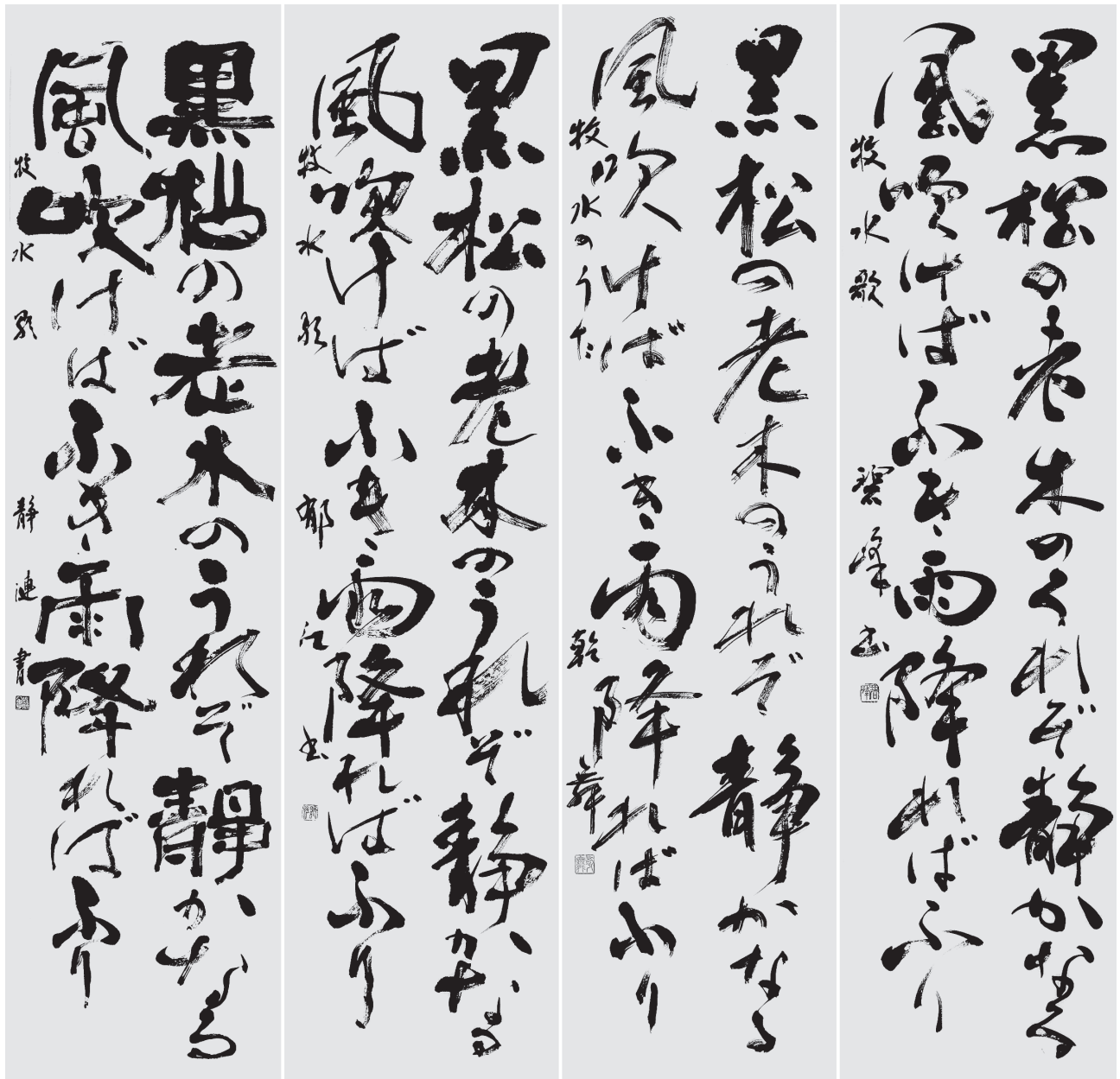


武良霜伯先生選評



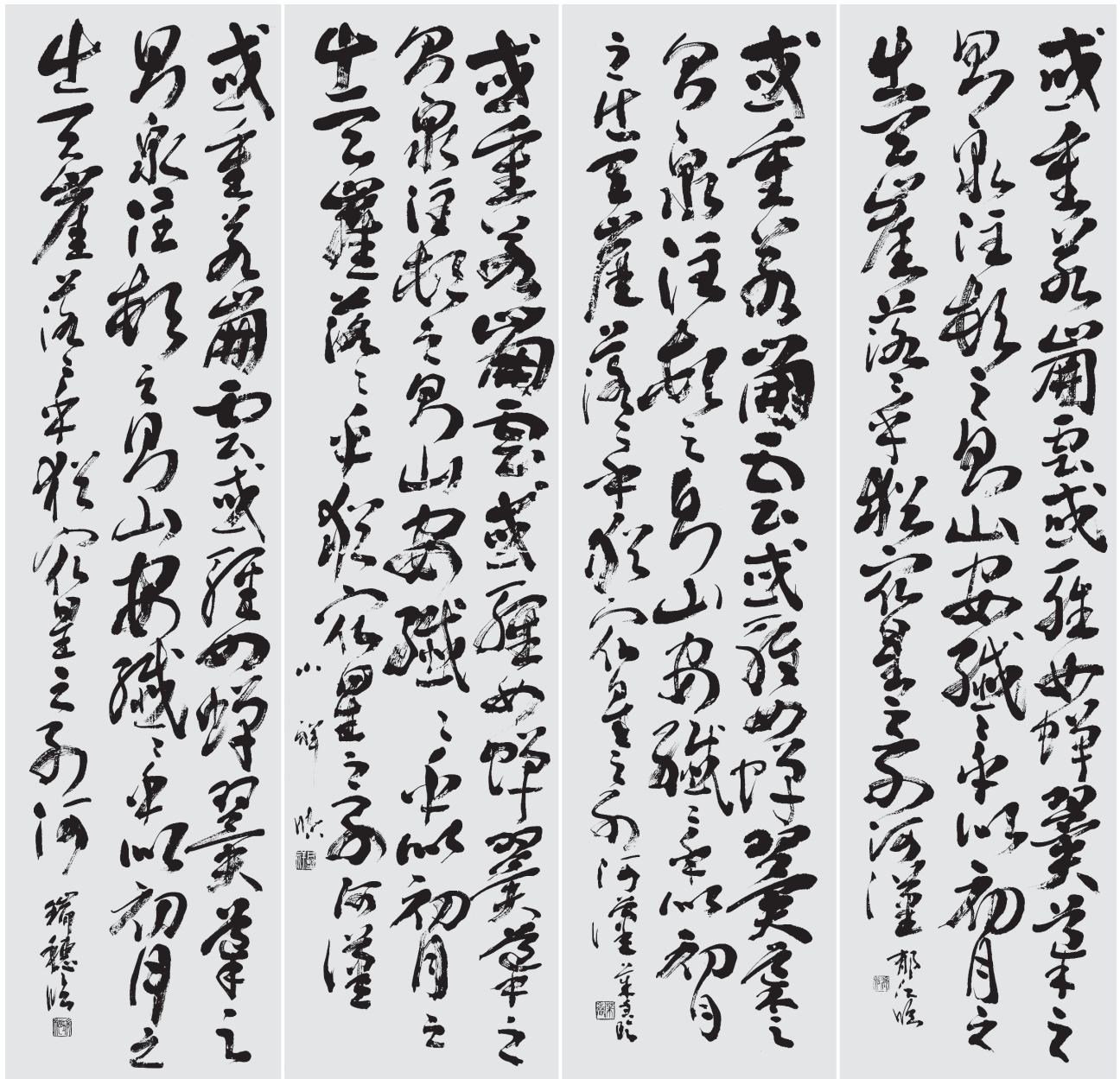
藤井碧峰 推選  
極めて自然な行書体で、ゆったりとした筆遣いに技量の高さを感じます。力任せにならず、多くを見せる事なく、自然体を貫いている章法は流石です。

玉城乾舞 推選  
兼毫筆の難しいとされる墨持ちを、十分に我慢しながら最後まで書き切っており清々しいです。又、筆の割れが効果的です。この感覚を生かすべく精進を。

吉田郁江 推選  
羊毛の筆がよく動いており、グングン揮運して張りのある切れ味よい作。一行目のような調子がベターで、漢字の大小の他に中間の大きさが入ればベストです。

佐藤静連 推選  
懐の広い篆隸体の漢字の造形が温かく余裕さえ感じられます。大らかな雰囲気運筆で、自身の世界を存分に展開しており、鍛錬の成果を窺わせます。

赤富士北祭先生選評



吉田 郁江 推選  
 長鋒筆を自在に使いこなし、  
 書譜を自分の方に引き寄せ  
 た臨書作。直線を利かせな  
 がらリズムに乗って明るい  
 作品に仕上げた。ワルツを  
 奏でるような美しさがある。

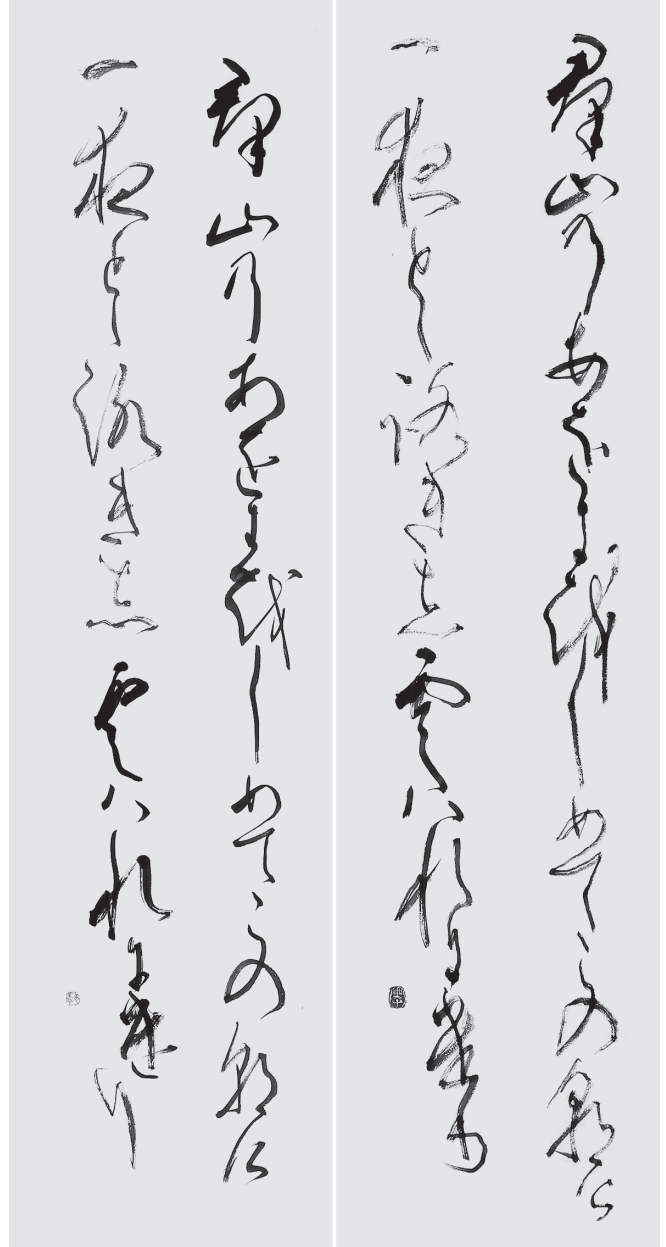
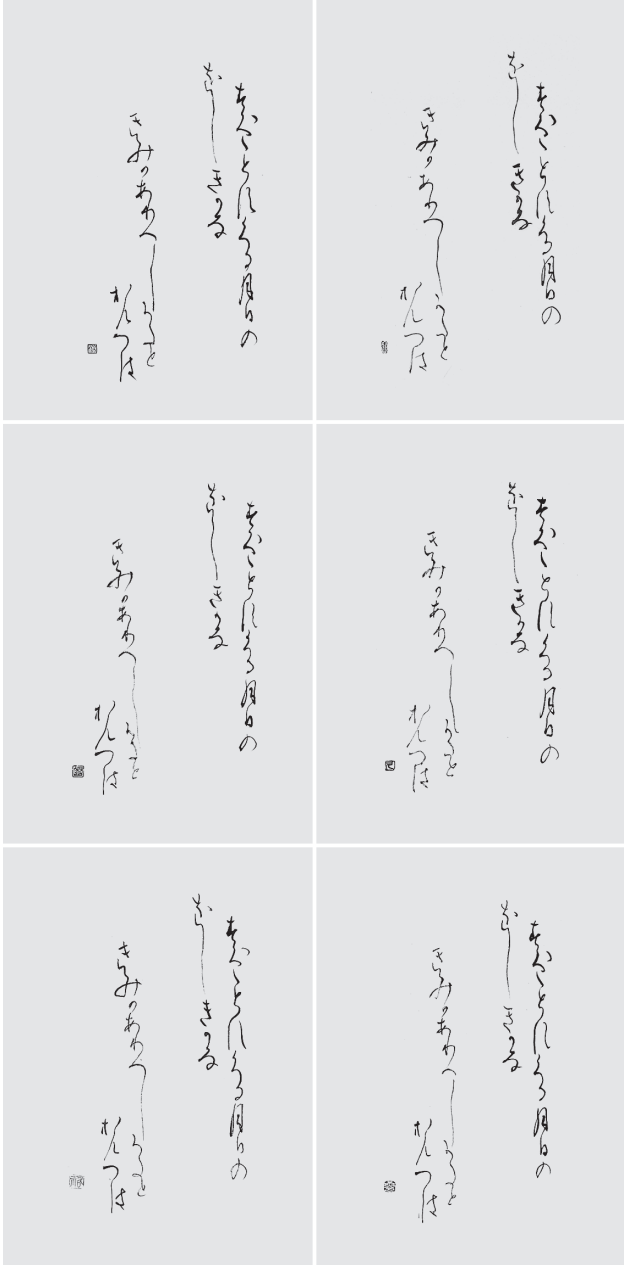
森田 茉香 推選  
 大きな運腕の中から、丁寧  
 にふみ出した書き出しも心  
 地よい。遠回りした運筆は、  
 文字の懐を広くし、スケール  
 の大きな作とした。小さ  
 めの三行目も味わい深い。

片野 小祥 推選  
 筆をよく弾ませ、筆者の楽  
 しさが伝わります。長年の  
 修練の賜ですね。軽重の変  
 化が自然で、情趣を醸し出  
 しており、一つのシナリオ  
 を豊かに表現している。

清川 瑞穂 推選  
 澄んだ線が印象的で、清流  
 の美しさを思わせる。普段  
 から王羲之の書法を意識し  
 て学んでいる様子がうかが  
 えます。派手さはないが、  
 中大小の章法も自然です。

露崎桂子先生選評

吉澤真理先生選評



**朝賀京花** 八段  
すつきりとした澄んだ線質が魅力です。字形もよく整えられています。もう少し墨色の変化に留意すると作品に更なる厚みが出ると思います。

**山本晃子** 七段  
線質の細太の変化、字形の捉え方などよく原帖を理解されています。後半密になっている連綿もよいリズムです。印が少し大き目。位置に一考を。

**西野智珠** 準五  
素直でのびやかな運筆ですが、線の細太の書きわけが加わると、一層よい作品になったと思います。もう少し印は小さめに。

**下川庸子** 師範  
筆線に強さと繊細さが混在していて原帖の特徴を表している。潤筆の部分の強さは見事でメリハリのある作。古典を自分のものにしていきます。

**栗田久仁子** 師範  
筆先よく効き、原帖の書風をよく捉えています。緩急の変化に富んだ運筆に古典に取り組む姿勢が伝わってきて、魅力ある作となりました。

**平田煌零** 準師  
のびやかな運筆で素直に丁寧な書かれています。和泉式部続集切の魅力である筆圧の変化がもう少しあるとさらに奥深い作となるでしょう。

**木口恵美子** 推選  
まろやかな流れ。伸び伸びとした筆線で明るく表現されました。文字バランスも良く白の美しさが冴えてたおやかで、上品な空気に包まれています。

**木村典子** 推選  
程良い文字の大きさとリズムに乗った運速の変化見事です。文字の表情が豊かで、参考作品を自分のものとしている品位ある作となりました。

江幡太羅生選評



小笹美津子 三段  
 気脈が良く伸びやかで線が明るい。小書きの五字に大小、潤濁があり表情が何とも言えず好きです。やはり雅印があったらどんなに良かったか。

居和城幸代 師範  
 力まずリズム良く、線が明るく、白が美しい。品格もあり申し分ない素晴らしい作品です。

齊藤直子 準四  
 筆庄強く丁寧につきり書けています。「之」掠れはあつても良いが側筆にならない様に筆管を倒しゆつくり引つばる気持ちで印が欲しい所。

本永弘子 八段  
 やや細身だがピーンと張りつめた抑揚ある強い線が魅力です。門構えの縦画は右の方が長いね。起筆や太細褚遂良を彷彿させます。お名前太く。

山田あぐり 三級  
 墨量充分、元氣一杯で素晴らしい。これに一字の中に少しでいいから濁筆が入ると明るさが増します。お名前少し大きいか。最優秀おめでとう。

石橋竹寿 八段  
 貴方も筆の握り柔らかく筆脈良く生き生きしています。「寸」の縦画は多少顔法を意識したかった。小書き大小、太細お見事です。

伊藤恵雪 二段  
 起筆、太細、大きさを素晴らしい。二段とは思えない腕前。今後が楽しみです。これを機に「恵雪臨」として印が欲しい。もつと作品が良く見えますよ。

里見明子 七段  
 門構えの一画目、五画目などは他の方を参考にさせて頂きたいが「之」の起筆の角度、息の長さが素晴らしいです。やはりお名前が少し細いかな。

植田年香 四級  
 ちよつと力んだね。墨多くてもいいです。少からその分濁筆少し入れましょうか。小書きの五字、落款お見事です。本当に四級？皆すごいです。最優秀おめでとう。

吉川佳見 四段  
 少し大きい様ですが、若々しくいいでしょ。墨量とスピードが上手く合った気がしました。後半の小書き五字にも太細、潤濁が欲しかった。

浅井優果 六級  
 「閣」の一画目や「之」の二画目はもう少し筆を立てて穂先で勢いよく入ってみましょう。門構えの縦画二本伸びやかで背勢も良く六級とは思えない佳作。

大橋肩柳 準六  
 やや大きいのが横画の細い線がもう少し欲しい所です。堂々たる書き振りが好感持てます。画数の少ない「之」が負けていない所がいい。落款お見事。